

Rotary International District 2500

Governor's Monthly Letter

2022-2023



Vol.8
2023.2.1

ガバナー月信



CONTENTS

ガバナーメッセージ	1
「上半期を振り返って」のアンケート	3
厚岸ロータリークラブ60周年記念式典を終えて	8
リソースとサポート委員会	9
グローバル補助金について	10
2025-2026年度ガバナーの宣言	11
北見ロータリークラブ新年夜間例会	12
米山奨学生レポート	13
ハイライトよねやま	14
コーディネーターNEWS	16
財団室NEWS	19
新入会員の紹介	21
ロータリー財団寄付者報告	21
物故会員	22
例会出席率及び会員数推移	23
下期行事予定表	24



ガバナーメッセージ

2022-23年度

国際ロータリー第2500地区ガバナー **久木 佐知子**
 (旭川西RC)

年が明けて北海道の冬らしい天候が続いています。特に2月は寒さが厳しい時期です。しっかりと寒さ対策を行ってお過ごしください。

2023-24年度RI会長テーマ「世界に希望を生み出そう」が発表されました。国際協議会でマッキナリーRI会長エレクトは、平和を推進し、紛争の影響を受けている人びとを助け、過去のリーダーたちが始めたイニシアチブを引き継いでいくよう会員に呼びかけました。また、世界の注目を集め、現在の期待をはるかに超える可能性を切り開いていくことを求めました。(マイロータリーより)

今月は平和と紛争予防月刊です。平和の推進はロータリーの使命の基礎となるものです。ロシアの軍事行為によるウクライナでの人道的危機が続く中、今日では紛争、暴力、弾劾、人権侵害などによって家を追われた人の数は7000万人ともいわれています。そしてその半数が子どもたちです。私たちは地域社会での平和構築のために人びとが協力すれば、その変化が世界的な影響を生むと信じています。

ロータリーは異文化交流を通じて相互理解の心を育て、紛争解決のスキルを備えた人材の育成を通じて平和な世界づくりを目指しています。奉仕プロジェクトや平和フェローと奨学生への支援を通じ、貧困、差別、民族間の対立、教育の欠如、資源の不平等な配分といった紛争の根底にある問題に取り組んでいます。平和を築くための重要な取り組みとして、世界各地のロータリー平和センターが提供するロータリー平和フェローシッププログラムがあります。現在、140カ国以上で1,600人以上のロータリー平和フェローが政府や教育、国際機関などで平和構築と開発の分野で活躍しています。

当地区のロータリー平和フェローシップチームの東海林勉リーダーは、活動計画の中で「ロータリーの究極の目標は世界平和です。(中略)世界平和を実現するためにもロータリー平和フェローという糸を紡ぎ、当地区からもロータリー平和フェローを送り出しましょう」と呼びかけています。現在、地区では2024-25年度ロータリー平和フェローシップの候補者を募集しています。2月から申請の受付が始まりました。候補者に年齢制限はありません。皆様から有望な候補者の推薦をお待ちしております。

戦争や紛争のない平和な世界を築くことはロータリーが描いた大きな夢です。ジョーンズRI会長は「ロータリーのような団体がポリオの根絶や平和の実現といった大きな夢を抱くとき、それを実現する責任は私たちにあります」と語っています。

以前にもお知らせしましたが、ロシアのウクライナ侵攻でウクライナのために世界中のロータリアンから寄せられたロータリー災害救援基金は、戦争勃発後のわずか2か月で寄付総額が1500万ドル(約20億円)に達しました。短期間で多額の寄付が集まったことはロータリーが世界的な

ネットワークだからですが、紛争のない平和な世界を望むロータリアンの強い思いともいえるでしょう。この資金は、ウクライナでの戦争の影響を受けた人びとにサポートを提供する400件以上の補助金に活用されました。

そして新たにロータリー財団管理委員会はパキスタンでの甚大な被害をもたらした洪水とウクライナで戦争によって引き起こされた人道危機に取り組むため、個別の基金を創設しました。創設されたのは「パキスタン洪水救援基金」と「ウクライナ救援基金」です。災害や戦争がもたらす人道危機に取り組むためのものです。私たちはこの基金を通じて救援活動に直接寄付ができるようになりました。

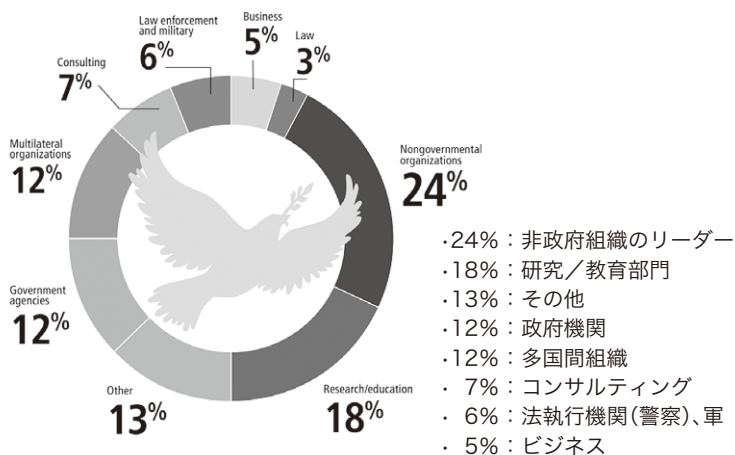
オンラインでの寄付やDDFの寄付の方法、補助金の申請の方法など基金に関する詳しい情報については地区事務所またはロータリー財団へお問合せください。

「健康であること」は何より大切です。しかし基本医療を受けられない人は世界で4億人とされています。ロータリーでは質の高い医療を受ける権利はすべての人にあると考え、人びとがより良い医療を利用できるよう支援しています。

私たちの仲間、ポリオをはじめ、マラリア、HIV／エイズ、アルツハイマー、多発性硬化症、糖尿病など、また衛生教育のほか、現地に赴き無料の定期健康診断や眼科・歯科検診も行っています。

「世界中の人々がみんな笑顔で幸せになること」

それは私たちロータリーが実現しなければならない大きな夢です。平和で公平な世界を築くというロータリーの取り組みを今後も皆様とともに推進していきます。



プログラムの卒業生（学友）は、政府および非政府機関、教育と研究、国連機関や世界銀行などの多国間組織、法執行機関（警察）や軍、メディアや芸術部門、その他の平和構築団体のリーダーとして活躍しています。

「上半期を振り返って」のアンケート

2022～23年度の上半期を振り返り地区内66クラブにアンケートを実施いたしました。各クラブからいただいた回答をまとめましたので報告させていただきます。

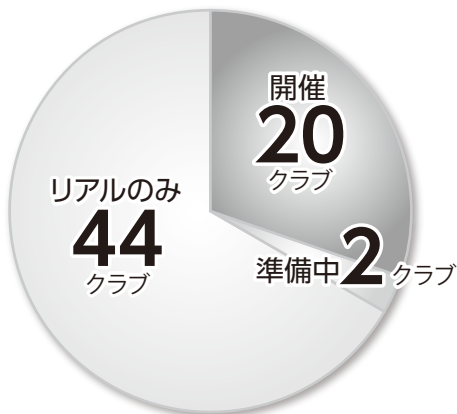
現在、地区のクラブ数は66クラブ。’22年12月末で会員数は2,239人、内女性会員は118人で、7月1日から12月末までの半年で女性会員は20人増加しました。またローターアクトのクラブ数は9クラブで会員数は61人、内女性会員は15人です。

今回の「上半期を振り返って」アンケートでは66クラブから回答をいただきました。

アンケート対象	2500地区内66クラブ
実施期間	2022年12月1日～12月16日
実施方法	EメールまたはFAXで回答
回答者数	66クラブ

1. クラブがITを取り入れているかどうか。(上半期にZOOM等を活用した例会の回数)

ZOOMを取り入れたハイブリッド例会を開催しているクラブ



取り入れているクラブからは、

- ・リアル出席できない会員のために、ZOOM出席できるようになっている。すべての例会をZOOM併用のハイブリッド例会。
- ・夜間を除く全例会ハイブリット、毎回1～3名ZOOM利用。
- ・月1のフォーラムなどは出張先でもZOOMで参加できるようにしていきたい。

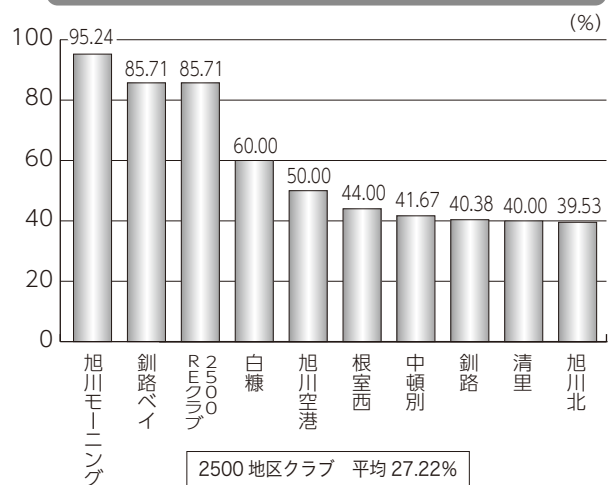
取り入れていないクラブからは、

- ・例会は「会員同士の顔が見える」リアル開催を優先している。
- ・全てリアル開催だが、ほぼ予定数回どおり開催できており問題はない。
- ・高齢の会員も多くITを受入れてもらえなく導入が難しい。

- ・ITリテラシーの向上に努めていかねばならないが、IT環境が整っていない。パソコンを使わない会員をどう取り込むかが課題になっている。
- ・ZOOMは活用していないが、グループlineを活用している。

IT導入を考えているクラブは、広報・地区IT推進委員会を有効に活用してください。

マイロータリー登録率 (上位10クラブ)

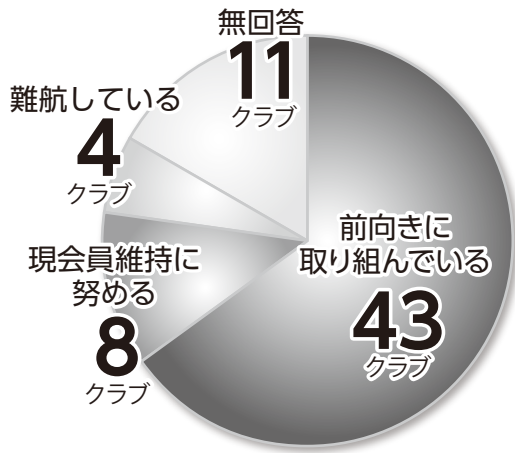


各クラブの回答から

クラブでは推奨しているが、実際に登録している会員は少ない。または新会員入会時に登録を推奨しているとの意見がありました。

2. 会員増強

会員増強をどのように考えているか



前向きに取り組んでいるクラブからは

- ・会員増強は次世代に引継いでいくために必要。現在、女性を含めた人材の発掘に努めている。
- ・年度別に会員増強目標数、女性会員数を定めた。
- ・夜間例会等で候補者に雰囲気を持ってもらうところから始める。

- ・新会員候補者それぞれに担当者を決め入会を推進中。候補者にゲスト卓話を依頼し、ロータリーを知ってもらう活動も併せて実施中。
- ・会員増強はターゲットを絞り数年かけて誘う
- ・JCからの流れを引き続き強固にする

現会員維持に努めるクラブからは

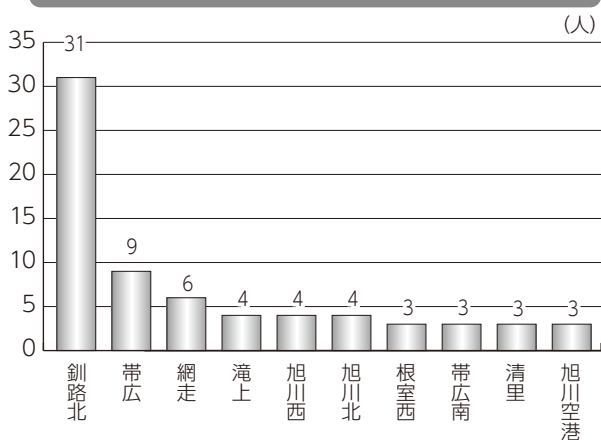
- ・会員増強は大事だが、例会出席していない現会員への呼びかけを考えている。
- ・現会員数の維持が大変である。
- ・会員を減少させないことが第1の課題。会員増強は過疎の町には難しい問題である。

難航しているクラブからは

- ・会員増強については会員全員で考えてはいるが、小さな街なので経済的にも仕事の関係からも難しい状態
- ・ここ数年退会者ばかりで増強活動は年に数回しているが、全く効果が上がっていない。出席優良会員も高齢化しており、比較的若い会員は小企業の事業主としての責任が重く、例会にもほとんど出てこれない現状である。このままでは、クラブ自体の解散しなければならないほどの窮地に陥っている。

(2022年7月1日から12月末までの会員増)

会員増強 (上位 10 クラブ)



○会員年齢

地区平均 62.57 歳

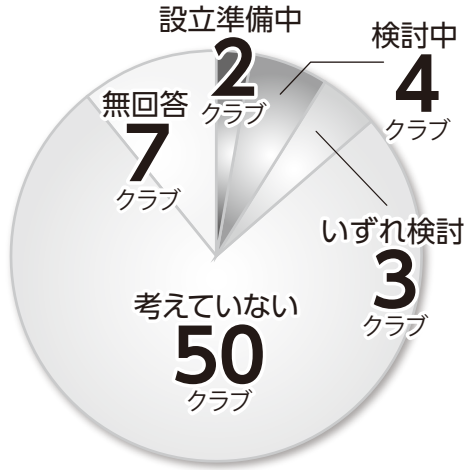
○初の女性会員

美深 RC・旭川 RC・浜中 RC

今年度美深RC、旭川RC、浜中RCに女性会員が入会しました。現在女性会員がゼロクラブは66クラブ中、25クラブになりました。

3. 衛星クラブをはじめ、新クラブ設立を考えているかどうか (ローターアクト、インターアクトの創設も含む)

衛星クラブ、新クラブの設立について



取り入れている、または検討中のクラブからは
・衛星クラブは会員増強になると思うので前向きに検討している。

- ・女性会員のみのクラブを検討。現クラブの奥様達を中心に奉仕活動に興味のある方を集めて検討中。
- ・終結したクラブを衛星クラブとして復活できないか。

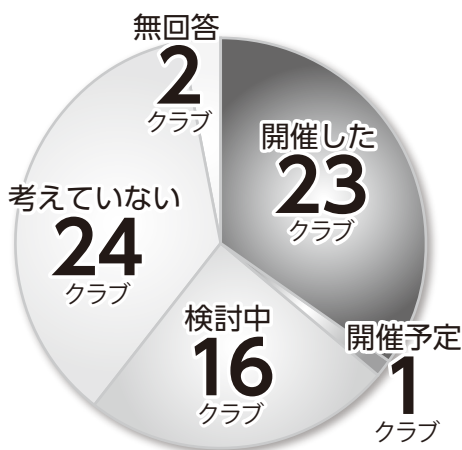
取り入れていないクラブからは

- ・新クラブ設立よりも会員増強・維持に重点を置いている。
- ・自分のクラブ維持運営に集中しなければならないのが現状。
- ・衛星クラブに対する理解がクラブ内に広がっているとは言えない。
- ・地区委員の中で説明できる方に一度お話をお願いしたい

新クラブは20名、衛星クラブは8名で設立が出来ます。詳しくは地区事務局に問い合わせてください。

4. DEIについてクラブ内で話し合う機会をもったか、今後予定があるか。

DEIについてのセミナー等を開催していますか



開催した、開催予定、検討中で60%

- ・DEIは小谷DEI推進委員長に講話頂いた。
- ・下期に全会員参加でDEIを理解しあう例会を開催予定。
- ・DEI推進委員会の方の訪問をお願いしたい。
- ・第3分区のIMではDEIをテーマに開催予定

取り入れていないクラブからは

- ・DEIについては話し合う時間が持てず今後の課題になっている。
- ・横文字やネット関係等の理解の前に、わからないので脱会したいとのお話が出ないか心配なので訪問の必要はありません。

DEI推進委員会では、クラブ例会への訪問などを行ってDEIの普及につとめております。是非、ご活用ください。

5. 戦略計画があるかどうか。

(どのような中長期の計画を立てているか)

戦略計画があるかどうか



戦略計画を立てているクラブからは

- ・会員増強と地域貢献に重きを置いた戦略計画となっている。
- ・中長期的にみた財政健全化を会長幹事3代で共有している。
- ・戦略計画は毎年継続して点検・見直しを行っている。

- ・新入会員に対する研修プログラムの充実、意義ある例会の構築、会員増強。
- ・大きな流れの中で地域に根付いた奉仕活動、財団や米山への寄付、他クラブ他地域との連携等。
- ・脱会防止と会員増強。
- ・例会数を月2回にして例会出席率の向上(プログラムの見直し、夜間例会数等)、会員増強(会費の検討等)、クラブの連絡事項等ラインの活用。

戦略計画を準備中のクラブからは

- ・中長期ビジョン委員会を設立。
- ・戦略計画委員会を設置予定。
- ・単年度の事業で終わらず良い事業やクラブ運営について引継ぎができる様計画

戦略計画がないクラブからは

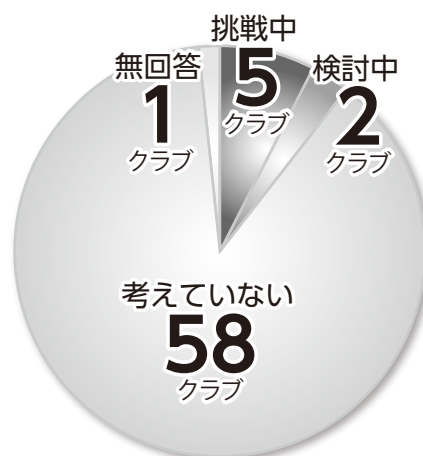
- ・クラブ内で戦略計画を協議したことがない
- ・戦略計画もない、ただ今の現状を維持していくのに精一杯である

ロータリーの調査では中長期計画を立てているクラブは、計画を立ていないクラブより活性化が進んでいます。

6. ロータリー賞に挑戦していますか。進捗状況はどうか

(どのような中長期の計画を立てているか)

ロータリー賞に挑戦していますか



ロータリー賞に取り組んでいるクラブ

- ・ロータリー賞25の内13の目標達成、残りの目標を達成してロータリークラブ・セントラルで報告をしたい
- ・今年も挑戦しておりますが、今一步。努力は続けている。

ロータリー賞に取り組んでいないクラブ

- ・今年度は挑戦していない。
- ・意識していない。
- ・ロータリー賞について知らなかった

ロータリー賞と行動計画

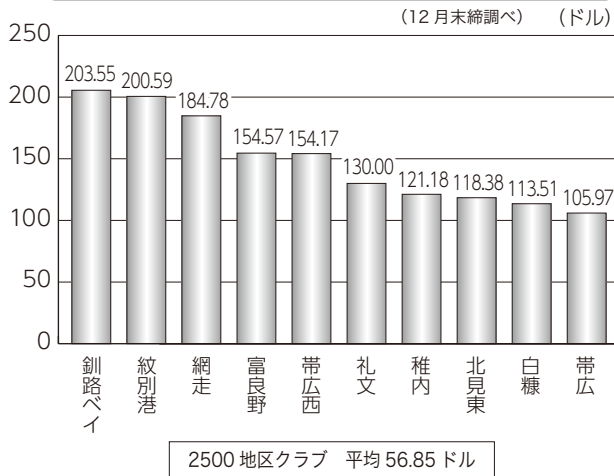
戦略的目標の達成計画を、時間をかけて策定することで、ロータリーの行動計画の達成に向けたクラブの立ち位置が明らかになります。それによって、より大きなインパクトをもたらす、参加者の基盤を広げる、参加者の積極的なかわりを促す、適応力を高めるといった取り組みの一端を適切に担うことができます。ロータリー賞は、その年のクラブの優れた業績を表彰します。

■ロータリー賞の知っておくポイント

1. ロータリークラブ・セントラルを開く
2. 25の目標に目を通す。
3. その中から13の目標(または全目標の51%以上)を選ぶ
4. 選んだ目標を達成する
5. 6月30日までにロータリークラブ・セントラルで達成を報告する
6. 達成を祝う

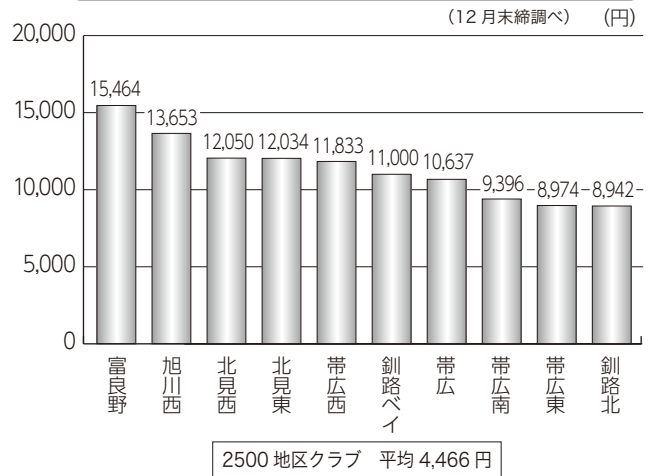
7. 寄付について

財団寄付 (上位 10 クラブ)



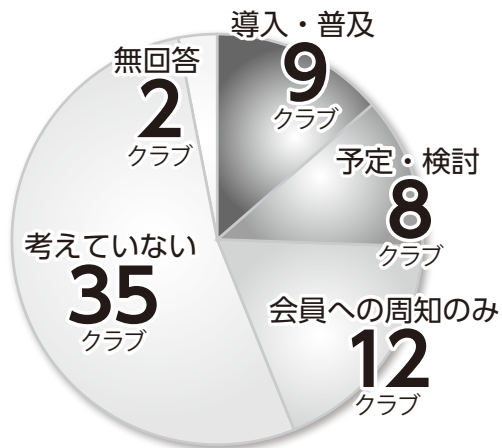
地区では年次基金寄付をお一人150ドル、ポリオプラスに30ドル、合計180ドルの寄付を目標としています。今年も寄付ゼロクラブ0を目指しましょう。

米山寄付 (上位 10 クラブ)



ロータリー米山記念奨学事業は会員の寄付によって支えられています。2500地区の米山奨学への寄付額は、日本の34地区の中で最下位となっています。

ロータリーカード導入率



ロータリーカードの利用、普及しているクラブ

- ・カードのメリットを理解させる例会を開催し普及。
- ・ニコニコ献金もカード決済出来る様に対応している。
- ・クラブで作っている。

ロータリーカードの利用はないクラブ

- ・カードはあるが使用のタイミングがない
- ・地域でカードが使用できる場所が少ない
- ・メリットは認識しているが、普及には至っていない。
- ・メリットが少ない
- ・カードについてガバナー公式訪問で初めて知り、今後周知・普及したい

例会の会場費や事業費などを、クラブのカードで支払いする事で利用金額に応じて0.3%をポリオ撲滅の活動資金を支援できます。(利用者本人に追加の負担は一切かかりません)。また、このカードを使えば使うほど、多くの人にロータリーを知ってもらうことができます。

2000年にこのプログラムが開始されて以来、既に860万米ドルが財団に寄付され、そのうち360万ドルがポリオ撲滅活動に役立てられました。クラブや地区、そして地区委員会の経費や支払いを決済できる国際ロータリー初の法人カードは日本から誕生しました。

女性会員セミナー「輝く女性たちへ、Lady Go！」

地区では女性会員を中心としたセミナー「輝く女性たちへ、Lady, go」を開催いたします。当日は服部陽子ロータリー公共イメージコーディネーター、2022～23年度研修リーダーをお迎えして、R Iの最新情報や公共イメージの向上、DEI等をテーマに講演をいただきます。奮ってご参加ください。

日時 3月11日(土) 午後2時から
会場 旭川アートホテル 旭川市7条通6丁目 TEL0166-25-8811

厚岸ロータリークラブ 60周年記念式典を終えて

厚岸ロータリークラブ会長 森 脇 智 亮

厚岸RCは昭和37年11月25日に、釧路RCをスポンサークラブとして27名のチャーターメンバーにより発足しました。以来星霜を重ね本年度で創立60周年を迎え、去る令和4年12月4日、厚岸町社会福祉センターを会場に記念行事を挙行いたしました。

式典にはRI2500地区・久木佐知子ガバナー、第8分区・佐野弥奈美ガバナー補佐、釧路RCより瀧越康雄会長、さらには第8分区パストガバナー補佐を始め、各クラブ会長幹事の皆さま、兄弟クラブである浜中RCの皆さま、厚岸町からは若狭靖町長、堀守町議会議長のご臨席を賜り、記念行事に華を添えていただきました。

式典の中では、久木ガバナーを始め皆さまより祝意と共に心温まる労いと激励の言葉を頂き、会員一同感謝の気持ちで一杯です。

式典に続き、記念事業として一般町民にも案内の上、いま話題になっている厚岸ウィスキーの生みの親、堅展実業(株)厚岸蒸溜所・代表取締役の樋田恵一氏を講師に迎え「世界に誇れるジャパニーズウィスキーをめざして」と題して講演を頂きました。講演の中で、ウィスキーの本場であるスコットランドのアイラ島に自然や気候が似ていることに加え、牡蠣が名産の食文化など共通項が多い厚岸を蒸溜の地に選んだことや、さらに「最終的には原料の大麦から樽の材料に至るまでオール厚岸を目指し、ローカルからグローバルな造り手の魂のこもったウィスキーを造っていきたい」と抱負が語られ、盛況の内に講演は幕を閉じました。

講演の後は、樋田氏も交えて友情の宴を催し懇親を深め、講演で語られた厚岸ウィスキーも提供され、参加の皆さまに話題のウィスキーを味わっていただくことができました。

60周年を契機に「奉仕の理想」の思いを新たに、更なる歴史を刻んでまいります。





リソースとサポート委員会

リソースとサポート委員会 委員長 **本 間 潤**
(旭川西RC)

新型コロナウイルスの世界的感染拡大も終わりが見え始め そろそろ海外奉仕事業の立案をされているクラブ様も多くなっている様にも感じて参りました。そこで、まだまだ認知度の低い補助金ですが、今回案内させて頂き、各クラブ様の立案される海外奉仕プロジェクトのお役に立てればと思います。

リソースとサポート委員会の活動内容

・海外奉仕事業における現地調査及び、事業終了後の完成検証時の旅費の一部を支給し、海外奉仕事業を行う各クラブの活動支援を行います。

2013～2014年度からのロータリー財団の未来の夢計画導入により、海外で展開する人道的分野の事業は、事業本体にかかる費用が巨額になるだけでなく、事前調査の重要性は勿論のこと事業進展状況の把握、事業完成時の検証等が必要となってきます。

グローバル補助金、また現金による高額事業、もしくは地区が重要と判断した国際奉仕事業の事前調査費は地区補助金で旅費として支給することが認められています。しかし事業展開途中や事業終了時の旅費の支給は認められていません。事業展開中の検証や事業完成時の現地検証は事業の事前調査と同様に極めて重要な事であり、またそのことにより地域住民や相手国ロータリアンとの交流も図ることができます。以上の事柄を勘案し、事業調査費用は地区補助金にて申請し、事業途中、事業終了時の旅費の補助金はリソースとサポート委員会の地区特別会計から一定額の支援を致します。

海外における事業への旅費支給に関する規定

1. クラブ・地区の海外事業の事前調査費は地区補助金での申請とする。
2. 滞在期間5日以上の上の奉仕活動に直接参加するロータリーボランティアの場合、往復の旅費・滞在費の補助金は10万円を上限としクラブ経由で地区補助金を申請する。
3. 地区補助金での申請が難しい場合はリソースとサポート委員会の特別会計で対応するものとする。支援金額、人数制限はリソースとサポート委員会にて決める。
4. 事業途中での検証、事業終了時の検証に対する支援に関しては、リソースとサポート委員会の地区特別会計から支給する。（注：現地地区大会や国際大会等を兼ねる場合は支給しない。）
5. 地区補助金を利用して海外での人道的事業をするものの中で、地区が重要と判断した国際奉仕事業にあつては、上記1.2.3.4に準じて対応する。その判断はリソースとサポート委員会が行う。
6. 旅費に関する補助金申請はクラブ・個人共に1ロータリー年度1回とする。

・旅費規程 1名5万円・1クラブ20万円を上限として支援致します。

援助を必要としているプロジェクトを積極的に推進し、より一層の国際親善に務め 奉仕プロジェクトの立案において、各クラブを支援する重要な役割を果たして行くものと考えます。



グローバル補助金について

グローバル補助金チームリーダー 行木 隼人
(音更RC)

2022-23年久木佐知子がバナー年度もグローバル補助金チームリーダーを拝命いたしました。グローバル補助金チームリーダーに就任して5年を迎えました。少々長い間このポジションについております。

現在のグローバル補助金チームが2500地区で行う仕事は東南アジア主にタイ3330地区、3350地区、そしてマレーシア3300地区から協力依頼のあったグローバル補助金事業に対して資金提供を行うこと、そして2500地区のクラブからグローバル補助金事業を周年行事の1つとして行いたい場合に事業の斡旋をすることです。コロナ禍の影響で昨年度はグローバル補助金事業も滞り、今年度はその皺寄せが来ています。理想としては1年に7つの重点分野に対して2つの事業（地区からそれぞれ10,000ドル）とグローバル補助金を使用した奨学生の海外派遣（地区から20,000ドル）合計40,000ドルを予算として考えておりましたが、コロナ禍の影響で補助金事業がなされなかったこと、そして2025年までに2500地区にあるDDF（地区活動資金）の繰越金を使い切らないとそれはロータリー財団に返納しなくてはならないということになってしまったため、いかに会員の皆様から頂いたお金を有効に使うべく財団委員会、グローバル補助金チームで奮闘しています。

最近の傾向として、SNSが広く一般に広がったこともあり、チームでのやり取りはメールとLINEでグループを作って行っています。補助金事業が採択された場合も同様、事業の進捗状況確認をしながら世間話も交えて「最近そちらの状況はどうですか～」と実施国のメンバーとLINEでやり取りします。今はアプリの同時翻訳機能も十分に進歩して、変換した時に日本語らしくない日本語が出てくることも少なくなりました。逆に英語らしくない英語も少ないと言えるでしょう。ですから、「英語が苦手、グローバル補助金はちょっとねえ」ということにはならないと思います。多くの世界のロータリアンと繋がりたい、いいことをやっていきたいと思っている人のハードルがぐーっと下がったような気がします。

補助金事業を使って自分一人では出来ない素晴らしいことをロータリアンみんなで行いましょう。そのお手伝いするチームがグローバル補助金チームです。残り半年間、よろしくお願ひします。

2025-2026年度ガバナー (2023-2024年度ガバナーノミニー) の宣言

国際ロータリー第2500地区 ガバナー 久木 佐知子

2022年12月13日付にて、国際ロータリー第2500地区2025-2026年度ガバナー候補者を、RI細則12.030.7(2022年版)の定めに従い第2500地区内全クラブへ公表いたしましたところ、指定期日2022年12月27日までに対抗候補者を推薦する申し出はありませんでした。

よってRI細則12.030.10(2022年版)の定めにより、地区ガバナー指名委員会が選出した釧路北ロータリークラブ会員 佐渡 正幸君を2025-2026年度ガバナーに就任するガバナーノミニーに選出されたことを決定宣言し、併せてRI細則12.010(2022年版)の定めによりガバナーノミニーの肩書(2022-2023年度ガバナーノミニー・デジグネート)を担うものいたします。

経歴書

2023-2024年度ガバナーノミニー候補

佐渡 正幸 (さど まさゆき)

生年月日 1967年1月9日

勤務先 佐渡正幸司法書士事務所



主なロータリー歴

【クラブ】

- 1998年 釧路北ロータリークラブ入会
- 2013-14年 クラブ幹事
- 2015-16年 クラブ会長

【地区】

- 2014-15年 ローターアクト委員長
- 2018-19年 IM実行委員長
- 2022-23年 ガバナー補佐エレクト

【表彰】

- マルチプル・ポールハリス・フェロー
- 米山功労者

北見ロータリークラブ 新年夜間例会

北見ロータリークラブ会長 田尾航太

年が明けて直ぐの1月4日(水) 北見ロータリークラブの「新年夜間例会」が開催されました。

本来であれば12月に「忘年家族夜間例会」開催を恒例としておりますが、北見市内のコロナ感染状況を踏まえ12月は夜間例会を止むなく断念し、1月に会員みの夜間例会開催となりました。

開催にあたり女性会員の中から「新年最初の例会ですので和服を着れたらいいですね」という話で盛り上がりまして、私もその時は「いいね、いいね」と女性会員に着て頂く事をお薦めしておりましたら、「それなら会長も着物だよな」という事になり急遽レンタルして着させて頂きました。又、男性の和服が1人というのも照れがありまして、直前会長にも声を掛け、着て頂きました。

当日は“お琴の演奏”もあり、和服と相まって華やかな夜間例会となりました。

本年は卯年で跳躍する年という事ですが、今年も、今年も60年に一度の「癸卯（みづのとら）」となるようで、もう一つの呼び方は「希望（きぼう）」だそうです。これは素晴らしい干支だと思いました。

コロナも続いておりますが、会員の皆様と共に希望を信じて一年間前向きに進んで参ります。



米山奨学生レポート

ガンボルト・ガンバヤル (北見西RC)

こんにちは、2022年4月よりロータリー米山記念奨学金になったガンボルト・ガンバヤルと申します。

私の奨学期間は今年の3月で終了します。修士課程を卒業する予定です。この1年はあっという間に過ぎました。本年は、米山奨学生となったおかげで安定した研究活動と生活をする事ができ、とても良い年でありました。皆様に感謝申し上げます。現在、北見西ロータリークラブの例会に毎月米山奨学生として出席しています。世話クラブのロータリアンは皆親切で、今では一緒に様々な活動をしながら成長を感じています。



ロータリアンの皆さんと交流しているとき、私は彼らの優しさに満足していました。また、いつも私の家族を支えてくれていることに深く感謝しています。

さまざまな地区のロータリアン、奨学生達と出会い、大きな舞台上で発表したことは、私にとって間違いなく確かな経験になると思います。



日本の文化を学び、日本人の生活様式を知り、世界トップクラスの経済と美しい自然を作り上げた日本人の勤勉な民族性に深く感銘を受けました。

また、奨学金支給期間終了後も、日本のロータリー地区で開催されるイベントやロータリークラブの例会など機会があれば、米山記念奨学会の魅力や実績についてプレゼンテーションを行うことで、ロータリアンとの関係を継続したいと考えています。そこで、2023年7月から2年間、米山の親善大使として奉仕する同窓生を募集するロータリー米山記念奨学財団のプログラムに応募することを検討しています。

また、卒業後は母国で米山学友会のみならず、平和のための活動、社会貢献活動、地域貢献活動、母国において、日本に対する理解促進のための活動、次世代の若者を育成していく活動など取り組んでいきたいと思っています。どうもありがとうございます。





1. 2人目の紺綬褒章受章者が誕生

国際ロータリー第2750地区（東京都）東京中央RC会員の大津 穰氏が、ロータリー米山記念奨学会への寄付により、昨年9月27日に紺綬褒章飾版を受章され、12月15日の同クラブ例会にて褒章伝達式が行われました。

当会では2018年9月に紺綬褒章の公益団体認定を受けて以来、大津氏が2人目の受章者です。紺綬褒章は、公益のために私財を寄付した者に与えられ、飾版は、すでに褒章を受章した者が同種の褒章を受章した場合に授与されます。大津氏は他団体への寄付を含め、自身2度目の受章となります。褒章伝達式当日は、お祝いに駆けつけた同地区の三浦眞一理事、柳田一行米山記念奨学委員長がご臨席のもと、当会の相澤光春副理事長から褒章が伝達されました。

大津氏は、「紺綬褒章の受章を大変嬉しく思い

ます。今後のロータリーの発展と、米山記念奨学事業が目指す、世界平和の実現のために力になれるように努めてまいります」と述べ、会員の皆さまから温かい拍手が送られました。



褒章を受け取った大津氏(中央)

2. 寄付金速報 — 下期普通寄付のお願い —

前年同期比

+ 7.4%

普 - 1.1% 特 + 10.6%

12月までの寄付金は前年同期と比べて7.4%増（普通寄付金:1.1%減、特別寄付金:10.6%増）、約6,300万円の増加となりました。12月単月の特別寄付金において

は前年より2,600万円増となり、2009年度以降で最大の寄付額となりました。高額寄付の件数も多く、皆さまからのご支援に深く感謝申し上げます。1月中旬には「2022年度下期普通寄付金のお願い」を当会から各クラブへお送りする予定です。年初早々からのお願いとなり、大変恐縮ではございますが、今後ともご支援賜りますようお願い申し上げます。

3. 次期地区米山奨学委員長セミナー開催報告

12月7日、2023-24年度地区米山記念奨学委員長を対象とする第1回セミナーを、感染対策を徹底した都内会場で開催しました。

午前の部は、若林紀男理事長の挨拶、神野重行常務理事の講話から始まり、寄付、学務関連について事務局から説明。滝澤功治副理事長からは、学友会に関する規程についてご説明いただきました。

午後の部では、事務局から広報関連、来年8月開催予定の「再会 in 関東」について紹介。事例発表として、大久保章宏理事から、今や第2800地区（山形）の地区大会シーズン恒例行事とな

った「米山ナイト」の取り組みについてご紹介いただきました。同じく事例発表として、第2700地区（福岡・長崎・佐賀）の吉田廣幸次期米山委員長から、同地区の寄付増進の取り組みについてご紹介いただきました。その後、4グループに分かれて「寄付増進について」、「指定校選定と奨学生選考について」、「学友・学友会について」、「奨学生の選考と危機管理について」などをテーマにディスカッションと各グループからの報告が行われ、質疑応答を経て、井原實常務理事の講評で締めくくられました。

4. 台湾米山学友会が総会を開催

12月10日、台湾米山学友会の年次大会が台北市内で開催され、同時にオンラインでもライブ配信されました。3年ぶりに国外からの会場参加が可能となった今回、台湾在住学友とロータリアン、そして、同学友会が支援する日本人奨学生のほか、日本からも多くの参加者が現地に集まりました。

総会は、林志昇^{リンシンショウ}理事長（1992-94/津RC）の開会の挨拶で幕を開け、韓国米山学友会の全炳台^{ジョンビョンドンテ}会長（1980-83/仙台北RC）、当会からは、滝澤功治副理事長が出席し、日ごろからの積極的な支援活動への感謝を述べました。また、同学友会は独自で現地日本人奨学生を長く

支援しており、会場参加した奨学生5人が流ちょうな中国語で自己紹介を行い、温かい拍手が送られました。久々の対面での総会で、改めて米山のつながりを確認することができた同学友会は今年、節目の創立40周年を迎えます。



5. ウクライナから避難した学友 —母校が受け入れ—

ウクライナ出身の米山学友、コベリャンスカ・オクサーナさん（1998-99/奈良RC）が12月15日、自身の世話クラブであった奈良RCの例会にて卓話を行いました。オクサーナさんは、ウクライナの情勢悪化を機に、母国からの避難を余儀なくされ、米山奨学生時代に自身の留学先であった天理大学と天理市のサポートにより来日。2022年4月から、同大学の職員として勤務しています。オクサーナさんによる、スピーチの冒頭の一部をご紹介します。

「私は1995年に天理大学に留学し、98年に奈良RCの米山奨学生になりました。当時のウクライナは旧ソビエト連邦から独立し、経済や政治体制の構築を始めたばかりで、国家的に大変な時期でした。来日後も、両親からの支援は

望めず、生活費を稼ぐので精一杯でした。米山奨学生になれたことは、勉学に集中できることを意味し、とてもありがたかったです。最初に参加した例会で、奈良RCの会長が『この奨学金は、学生を支援するためのものです。勉強する時間を確保するためのものです。そして帰国後は日本に関連した活動を続けてほしい。それぞれの国で、日本語や日本文化を広め、自国との国際関係を促進することを望んでいます。これが、私たちの未来への貢献です。それを忘れないでください』と、仰いました。この言葉は今でもはっきりと覚えています。初めて奨学金をもらったとき、喜びだけでなく、自分の中で責任感と覚悟を感じました。会長の言葉の通り、私はこれまでに、約30の研究論文、4冊の辞書、2冊の日本語・日本文化学習者向けの教科書を出版するなど、人生の大半を日本と関わりながら過ごしてきました。今回、このようなご支援をいただいた、母校の天理大学と天理市、そして日本の皆さまに心から感謝の気持ちを申し上げます。ロータリー米山記念奨学会の事業は、日本語や日本文化を世界に広めるためにとっても重要な活動であることをお伝えしたいと思います。米山の繁栄と、多くの感謝の気持ちを持った学生たちが、それぞれの国で日本との国際関係を強化するために活動を続けてくれることを祈念します」。



卓話を行うオクサーナさん

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3F
Tel : 03-3434-8681 Fax : 03-3578-8281

E-mail : highlight@rotary-yoneyama.or.jp
URL : <http://www.rotary-yoneyama.or.jp/>
編集担当 : 野津(のづ)・長尾(ながお)

Rotary
Region 1 & 2 & 3



コーディネーター
NEWS

2023年2月号 No. 1

発行: Region 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター
ロータリー財団地域コーディネーター



第3地域

ロータリーコーディネーター補佐

庄 司 尚 史

(境港RC)

ガバナーエレクトの皆さんは大変忙しい時期になりました。1月の国際協議会にご苦労さまでした。3年ぶりのリアルでの集まり、初めてのオランダでの開催と興味津々です。次年度に向けてゴードンR. マッキナリーRI会長エレクトの方針をそれぞれの地区でどう具現化するか検討中だと思います。

「世界に希望を生み出そう」というテーマの中に世界平和を目指すロータリーの並々ならぬ意欲を感じます。すべてのロータリアンが一日も早くウクライナに平穏な日々が戻ることを望んでいます。

ゴードン会長エレクトのテーマ講演の中で私が驚いた数字の発表がありました。それはポリオプラスに関するものです。「ポリオ根絶キャンペーンに寄付をしているロータリー会員は12人に1人に過ぎない。毎年寄付をしているクラブは5分の1を下回っている」というものです。RIの最優先課題のポリオ根絶のためにまだまだ努力が必要だと感じました。日本では佐藤芳郎RI理事のご提唱で、昨年10月24日の世界ポリオデーのイベントが全国各地で開催されました。11月のロータリー研究会でフォトコンテストがあり大変好評でした。次年度も引き続き開催してほしいという声をあちこちから聞きました。日本からポリオ根絶の盛り上がり世界に広げたいものです。次年度との連携が大切です。ポリオ根絶のテーマを是非次年度に引き継いでいきましょう。

今年度もまだまだ時間が残っています。コロナ禍の中でクラブの活力はいかがでしょうか？ ガバナー、クラブ会長の皆さんの頑張りどころだと思います。RI細則16.030.にはガバナーの任務が明記しており、その(a)には「新クラブを結成すること」とあります。お忘れになっているガバナーもいらっしゃるでしょう。大変ハードルが高い任務だと思いでしょ。私も実現できませんでした。今年度達成した地区は僅かですがあります。まだの地区は衛星クラブを検討されてはいかがでしょう？ 8人揃えば結成できます。スポンサークラブの会長の実行力に期待です。地区として後押しをお願いします。

会員増強もご苦労が続いています。国内の会員数は2022-23年度10月末のデータ（ロータリーの友1月号）を見ると対前年比335人の減少です。私が所属するクラブは2名の純増ですが次年度に向けて検討していることがあります。それは「法人会員」制度の導入です。ロータリーの名前は知っているが実際に時間が取れない等しり込みをされている法人があります。クラブに代理の社員さんを派遣していただくことは双方にメリットがあると考えます。皆さんもご検討してみてください。

Rotary
Region 1 & 2 & 3



コーディネーター
NEWS

2023年2月号 No. 2

発行: Region 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター
ロータリー財団地域コーディネーター



第3地域

ロータリー公共イメージコーディネーター補佐

簡 仁 一

(茨木RC)

今年度から第3地域ロータリー公共イメージコーディネーター補佐を拝命しました茨木RCの簡仁一と申します。よろしくお願いいたします。

ロータリー公共イメージコーディネーターは今年度、佐藤芳郎RI理事から要請を受け、世界ポリオデーの広報を担当し、ポータルサイトを立ち上げました。各地区、各クラブが独自に実施していた行事を計画段階から一元化し、情報を共有することで、活動をこれまで以上に活性化することが目的です。2021年に2750地区が実施した「トレインジャックプロジェクト」など、他クラブの実施事例も紹介されています。

また、世界ポリオデーイベントとして「フォトコンテスト」を開催しました。ポリオ根絶への願いを伝える写真を募ったところ、157点が集まりました。

地域リーダーによるウェブ投票で10点の入賞作が決まり、昨年11月にロータリー研究会の会場となった神戸ポートピアホテルに展示しました。熱心に見入る方々が多く、研究会では、ジョーンズRI会長賞など5点が表彰されました。

ジョーンズRI会長賞に選ばれたのは、「やったあー！」というタイトルからも伝わる、熱い思いが込められた写真です。昨年の世界ポリオデーにあわせて、2750地区の宮崎陽市郎ガバナーエレクト（東京三鷹RC）が、北海道の宗谷岬から鹿児島島の佐多岬まで3週間余りをかけて日本縦断を敢行し、ゴールされた瞬間をとらえています。お酒を断って準備にあたり、成し遂げられた宮崎ガバナーエレクトの表情とともに、シャンパンをかけて祝う鹿児島西RCの仲間の笑顔にも魅せられます。

ほかにも、募金箱を手に街角に立つ少女や、東大寺の大仏に願いをささげるローターアクターの姿など心あたたまるカットも数々あり、“名カメラマン”の皆さんの視点と腕に感じ入りました。

ポリオの症例は1988年以来、99.9%減少し、現在もポリオが常在する国はアフガニスタンとパキスタンの2か国のみです。

ポータルサイト、そして、皆さんの気持ちを凝縮した写真が寄せられたフォトコンテストが、ポリオ根絶実現に少しでも役立つよう願っています。



Rotary
Region 1 & 2 & 3



コーディネーター
NEWS

2023年2月号 No. 3

発行: Region 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター
ロータリー財団地域コーディネーター



第3地域

ロータリー財団地域コーディネーター補佐

吉原久司

(尾道RC)

第3地域ロータリー財団地域コーディネーター補佐に就任して1年目が終わろうとしていた頃、先輩コーディネーターから「地域リーダーがそれぞれ個別に活動していたのでは、効果が分散してしまうので、出来るだけ多くの地域リーダーを巻き込み、集中した活動をするように。」と助言されました。

その最も重要な活動は、佐藤芳郎RI理事が推奨された「日本POLIO-DAY」を実施し、みんなでポリオプラスを盛り上げようということでしたが、残念ながら、私の地区・クラブでは、準備不足のため、中途半端に終わってしまいましたので、反省を込めて、次年度に向けてのアイデアをご提案してみたいと思います。

「地域リーダーを巻き込んだ集中した活動」の具体的なイベントとして、ゴルフ大会、野球大会といった運動系、ヒストリックカー、ラリー、ドライブなどの趣味系、ワイン、料理などの家族会系、地域に以前からある祭りに協賛する地域密着系などがあります。いずれにしても大切なのは、その活動をどのようにメディアにアピールしてもらうか、そしてロータリアンのみならず、ローターアクター、インターアクター、その他の地域の方々とどれだけ結集できるかにかかってくると思います。

例えば、ポリオプラスのイベント企画し開催する場合の道筋として

- ① イベントを企画・開催と地域リーダー
チャリティー等の企画・開催 ⇒ RRFC・EPNC
ラジオ・新聞・テレビ等メディアを通してアピール ⇒ RPIC
ロータリアンだけでなく幅広く地域の人々を結集して開催 ⇒ RC
- ② 開催したイベントについて、報告会や表彰をする機会を持つ
オープン例会を開催し、幅広い形で周知する ⇒ RC
地区大会での表彰、ガバナー月信、地区ホームページで取り上げる ⇒ RPIC
- ③ イベント等のコミュニケーションの場を借りて入会勧誘を行う ⇒ RC

RRFC(ロータリー財団地域コーディネーター)、EPNC(ポリオ根絶コーディネーター)、RPIC(ロータリー公共イメージコーディネーター)、RC(ロータリーコーディネーター)は、いつでも、各クラブ・地区への協力を惜しみませんので、お声がけ頂ければと思います。

ガイ・ガンディカー氏(1923-24RI会長)は「ロータリー通解」<自己の職業分野と社会に対するロータリアンの義務と責任>の中で、ロータリアンがクラブの中で学んだことを、自己の職業分野や地域の方々に進んで啓蒙するようにと説いており、平素からロータリーの原理と理想を説き、ロータリーの他人に対する思いやりの精神とロータリーの職業倫理基準を伝える義務を負っているとまで述べています。

「地域リーダーを巻き込んだ集中した活動」など、色々なイベントを開催するにあたり大切なのは、こういった日常のロータリアンの活動であり、引いては、これらが会員勧誘に通ずる重要なことであると痛感しました。



RI 日本事務局 財 団 室 NEWS

2023年1月号

職業奉仕月間
発行日 12月26日



2022-23年度 第51回ロータリー研究会

ジェニファー・ジョーンズ RI 会長とイアン・ライズリー TRF 管理委員長を迎え、第 51 回ロータリー研究会および付随行事が、佐藤芳郎 RI 理事の招集により 11 月 19 日～22 日に兵庫県神戸市で開催されました。



佐藤理事の「今、ロータリーは変わろうとしています」という言葉通り、分科会、インクルージョン・ビュッフェ、発表スタイルにも新しい試みが感じられ、参加者からは多くの笑顔がみられたほか、フォトコンテストを通じて、各地のポリオ根絶の取り組みも知ることができました。ロータリーアクターからは多くの前向きな提案があり、ジェニファー ジョーンズ会長の “In order to live in the kind of society you want, you have to help build it. (自分たちが望む社会に住むためには、自分もその社会作りに貢献しなくてはならない)” という思いが、参加者にしっかりと伝わった研究会でした。

ロータリー財団地域セミナー

19 日(土)、RRFC 主催で財団地域セミナーが開催され、服部良男 RRFC は「財団の寄付目標達成を継続していくには、大口寄付、あるいは、恒久基金の推進が重要であります。また、PHS(ポール・ハリス・ソサエティ)



の推進も重要な戦略になります。」と呼びかけました。イアン・ライズリー管理委員長は「自撮りしていい?」と参加者と写真を撮ると、地域リーダーを中心にチームとなって力を合わせれば何でもできることを伝え、「ロータリー財団こそロータリーの歯車の歯であり、最優先に選ぶ慈善団体であることを管理委員長として強調したい」と協力を呼びかけました。

セミナーでは、各プログラムからの報告のほか、ウクライナ支援やパキスタンでの水プロジェクトの報告、元グローバル補助金奨学生の犬類隼人さんが行っている貧困と医療の取り組み、認証の重要性や、財団の認知度向上に向けた取り組みのパネルディスカッションも行われ、充実したセミナーとなりました。

My ROTARY RILEート 寄付送金明細書 寄付・認証の手引き

寄付総額 世界上位3ヶ国

	2022年12月19日現在	
アメリカ	\$	34,048,175
韓国	\$	11,584,467
日本	\$	7,073,429

2022-23年度

目標(世界)

- ・年次基金:1億3,500万ドル
- ・ポリオプラス基金:1億5,000万ドル(ゲイツ財団からの上乘せ含む)
- ・恒久基金:1億ドル(2025年までに20億2,500万ドル)
- ・その他の現金寄付:4,500万ドル(グローバル補助金への現金拠出等)
- ・全体(上記合計):4億3,000万ドル

目標(日本)

- ・年次基金:一人当たり 150 ドル
- 年次基金寄付ゼロクラブゼロ達成
- ポール・ハリス・ソサエティの推進
- ・ポリオプラス:一人当たり 30 ドル
- ・恒久基金:冠名基金を各地区1件以上設立
- ・大口寄付:1 万ドル以上のご寄付 100 件、AKS10 名増(日本全体)
- ・ポリオプラスへ DDF の 20%を寄贈
- ・ロータリー平和センター、重点分野への DDF 寄贈
- ・世界ポリオデー(WPD)の推進
- ・補助金の活用の促進
- ・ロータリー平和フェロシップの推進

日本の状況

冠名基金数 244
AKS会員数 58
PHS会員数 1307

ロータリー財団 2022-23年度 11月末 地区別寄付報告 (単位:米ドル)

地区	会員数	一人当り 年次基金	年次基金	ポリオプラス	恒久基金	その他の基金	合計寄付額	前年度 同月比
2500	2,173	29.48	64,068.28	13,263.68	357.20		77,689.16	29%
2510	2,336	50.15	117,145.75	15,987.79	12,565.63		145,699.17	78%
2520	2,044	29.67	60,644.55	15,361.94	275.53		76,282.02	65%
2530	2,165	33.41	72,331.50	17,333.61	5,283.75		94,948.86	82%
2540	1,100	15.53	17,088.15	3,930.11			21,018.26	87%
2550	1,635	32.09	52,463.36	7,590.70	3,000.00		63,054.06	46%
2560	1,963	56.79	111,484.81	18,034.29	2,000.00		131,519.10	80%
2570	1,556	52.96	82,409.68	24,331.21	22,966.07		129,706.96	87%
2580	2,833	74.01	209,660.13	78,875.02	38,715.49		327,250.64	72%
2590	1,854	94.61	175,404.69	30,637.75	21,045.12		227,087.56	111%
2600	1,838	49.54	91,063.48	35,095.22	2,793.10		128,951.80	73%
2610	2,466	37.57	92,650.12	21,236.73			113,886.85	86%
2620	2,756	57.85	159,425.22	31,601.22	10,100.00	1,050.00	202,176.44	91%
2630	2,990	50.98	152,420.66	19,870.37	61,475.19	7,875.00	241,641.22	110%
2640	1,576	37.23	58,677.25	10,807.56	1,249.53		70,734.34	74%
2650	4,242	65.89	279,510.22	50,587.18	8,000.00		338,097.40	83%
2660	3,404	97.54	332,018.21	139,465.25	78,325.29	8,578.50	558,387.25	102%
2670	2,861	50.53	144,570.73	33,629.44	10,000.00		188,200.17	79%
2680	2,522	50.68	127,815.00	25,409.62	6,435.53	6,029.10	165,689.25	71%
2690	2,879	58.56	168,585.74	50,631.83	16,800.00		236,017.57	79%
2700	3,030	39.48	119,637.89	12,979.43		1,050.00	133,667.32	82%
2710	3,066	70.88	217,303.18	37,027.17	37,500.00	1,050.00	292,880.35	93%
2720	2,310	53.40	123,353.04	24,777.16	22,013.51		170,143.71	167%
2730	2,289	24.49	56,055.64	11,369.35	2,020.00		69,444.99	104%
2740	2,061	26.99	55,619.98	10,216.32	3,000.00		68,836.30	39%
2750	4,480	87.09	390,150.77	108,697.46	66,292.11	5,775.00	570,915.34	71%
2760	4,545	85.29	387,657.56	81,943.57	26,275.10	4,612.65	500,488.88	76%
2770	2,309	119.61	276,169.87	63,406.55	22,522.93	2,100.02	364,199.37	98%
2780	2,228	61.94	138,000.17	32,769.26	8,290.28		179,059.71	96%
2790	2,623	62.51	163,953.12	39,830.41	35,601.13		239,384.66	83%
2800	1,492	56.84	84,806.39	6,814.24	12,138.98		103,759.61	90%
2820	1,813	71.06	128,837.11	22,318.78	20,000.00		171,155.89	94%
2830	1,095	33.03	36,172.07	7,310.32	2,463.20		45,945.59	81%
2840	2,021	37.33	75,447.74	19,120.98	14,908.50		109,477.22	80%
日本	82,555	58.42	4,822,602.06	1,122,261.52	574,413.17	38,120.27	6,557,397.02	82%
世界	1,166,331	38.39	44,775,572.82	10,572,336.34	12,971,409.76	6,391,685.02	74,711,003.94	
日本の割合	7.08%	-	10.77%	10.62%	4.43%	0.60%	8.78%	

国際ロータリー第2500地区

新入会員の紹介

第3分区 美瑛ロータリークラブ



たに ひでお
谷 秀雄

- 林業
- 1952年12月11日生
- 11月21日入会

ロータリーに入会させて頂きありがとうございます。これからの時間をエネルギーのある限り地域貢献したいと思っています。

第3分区 美瑛ロータリークラブ



み た むら なお き
三田村尚樹

- 団体
- 1958年3月30日生
- 11月21日入会

地域社会に貢献できるように頑張ります。

第3分区 旭川ロータリークラブ



とう ごう めい こ
東郷 明子

- 大学講師
- 1953年2月17日生
- 12月23日入会

よろしく願いいたします。

第6分区 帯広ロータリークラブ



なり た ひろ ゆき
成田 浩之

- 建築工事業
- 昭和35年5月20日生
- 8月17日入会

自宅は、新得町で私の母親と妻の三人です。こどもは三人で、孫たちは五人います。趣味は、木製建具製作です。

第6分区 帯広ロータリークラブ



すず き さとし
鈴木 聡

- 保険代理業
- 1966年5月24日生
- 12月7日入会

昨年12月に入会させていただきました、株式会社Plusの鈴木と申します。家族は嫁と大学生の娘の3人家族です。趣味というほどではありませんが、旅行で世界の遺跡を見て歩くことが好きです。何もわからないことばかりですが宜しくお願い致します。

第8分区 中標津ロータリークラブ



たか はし あきら
高橋 明

- 自動車販売
- 昭和47年8月27日生
- 1月1日入会

家族構成：妻 洋美 子供 朔也

ロータリー財団寄付者報告

第5分区 網走西ロータリークラブ

やまぐち とし ゆき
山口 俊行 寄付月日 2022年12月27日
寄付種類 MPH4 回目

第5分区 網走西ロータリークラブ

やまざき みち ひこ
山崎 道彦 寄付月日 2022年12月27日
寄付種類 MPH2 回目

第5分区 網走ロータリークラブ

ちかだ みつ ひろ
近田 光廣 寄付月日 2022年12月26日
寄付種類 MPH10 回目

第5分区 網走ロータリークラブ

おくや よう こ
奥谷 雍子 寄付月日 2022年12月26日
寄付種類 MPH6 回目

第5分区 網走ロータリークラブ

たなか かつ のり
田中 勝則 寄付月日 2022年12月26日
寄付種類 MPH2 回目

第5分区 網走ロータリークラブ

いっしき たかし
一色 隆 寄付月日 2022年12月26日
寄付種類 PHF

第5分区 網走ロータリークラブ

なみ おか えい じ
波岡 英治 寄付月日 2022年12月26日
 寄付種類 PHF

第6分区 帯広南ロータリークラブ

つば さか とおる
坪坂 透 寄付月日 2022年11月30日
 寄付種類 PHF

第8分区 根室西ロータリークラブ

い とう かず お
伊藤 和夫 寄付月日 2022年11月29日
 寄付種類 PHF+1

第8分区 根室ロータリークラブ

あら き ひで かず
荒木 英和 寄付月日 2022年11月22日
 寄付種類 PHF

米山功労者報告

第6分区 帯広ロータリークラブ

ごう だ のり よし
合田 倫佳 寄付月日 2022年12月22日
 米山功労者 3回

第6分区 帯広西ロータリークラブ


おお とも ひろ あき
大友 広明 寄付月日 2022年12月21日
 米山功労者 14回 メジャードナー

第6分区 帯広西ロータリークラブ

お たに のり ゆき
小谷 典之 寄付月日 2022年12月21日
 米山功労者 3回

物 故 会 員


第3分区 旭川東ロータリークラブ

 **柴田 直儀** (神 道) 2023年1月7日逝去 (享年79歳)

し ば た なお よし

1993年 8月入会
 2006年 副会長
 2008年 会長
 2009年 地区拡大委員会委員長

第6分区 帯広ロータリークラブ

 **後藤 裕弘** (ビルメンテナンス) 2022年12月25日逝去 (享年77歳)


ご とう やす ひろ

昭和62年 1月入会
 平成1年 ローターアクト委員長
 平成4年 一般社会委員長
 平成5年 S A A
 平成6年 会員職業委員長
 平成7年 プログラム委員長

平成9年 地域職業委員長
 平成11年 幹事
 平成14年 ローター財団委員長
 平成18年 ローター情報委員長
 平成20年 副会長
 平成21年 会長エレクト

平成22年 会長
 平成23年 直前会長
 ベネファクター
 米山功労者10回メジャードナー

第7分区 釧路ベイロータリークラブ

 **春日 賢二** (住宅建築) 2022年12月25日逝去 (享年66歳)

か す が けん じ

1997年 7月入会
 2004年 クラブ幹事
 2008年 クラブ幹事
 2013年 クラブ幹事
 2013年 地区財務委員長(葎本ガバナー年度)

2014年 会長
 2021年 地区副幹事(漆崎ガバナー年度)
 ローター財団認証
 2013年 メジャードナー レベル1

例会出席率及び会員数推移

2022年12月末報告

分 区	クラブ名	例 会 数	出 席 率 (%)	会 員 数			
				前 月	当 月	増 減	女 性 会 員
1	礼 文	1	66.0	14	14	0	0
	利 尻	1	85.0	19	19	0	0
	利 尻 島	2	85.0	11	11	0	1
	天 塩	1	66.7	12	12	0	2
	豊 富	4	100.0	20	20	0	1
	稚 内	3	61.0	44	44	0	2
	稚 内 南	3	68.6	37	37	0	2
	計		76.0	157	157	0	8
2	美 深	3	91.3	23	23	0	1
	枝 幸	1	61.0	26	26	0	0
	名 寄	4	68.64	56	55	-1	2
	中 頓 別	3	71.8	13	13	0	0
	士 別	3	77.3	44	44	0	1
	計		74.0	162	161	-1	4
3	旭 川	4	69.26	61	61	0	1
	旭 川 東	4	-	31	30	-1	0
	旭 川 北	3	83.72	43	43	0	0
	旭 川 南	3	-	29	28	-1	0
	旭 川 西	3	81.84	53	53	0	5
	旭 川 東 北	3	-	16	16	0	1
	旭川モーニング	4	-	21	21	0	2
	旭 川 空 港	3	72.9	16	16	0	3
	美 瑛	3	60.0	29	30	1	0
	富 良 野	3	69.0	46	46	0	3
	上 川	3	80.0	10	10	0	0
	2500REクラブ	4	64.28	21	21	0	3
	計		72.6	376	375	-1	18
4	遠 軽	4	78.2	41	41	0	2
	紋 別	4	67.92	29	28	-1	0
	紋 別 港	3	71.44	28	27	-1	0
	中 湧 別	3	94.45	10	10	0	0
	興 部	3	71.1	15	15	0	0
	雄 武	3	69.6	12	12	0	0
	滝 上	3	81.3	14	14	0	1
	計		76.3	149	147	-2	3

分 区	クラブ名	例 会 数	出 席 率 (%)	会 員 数			
				前 月	当 月	増 減	女 性 会 員
5	網 走	4	76.75	52	52	0	8
	網 走 西	4	53.0	50	50	0	0
	美 幌	3	84.3	53	54	1	6
	北 見	3	78.15	57	56	-1	5
	北 見 東	4	69.64	43	43	0	2
	北 見 西	3	79.4	62	61	-1	0
	清 里	1	60.0	30	30	0	0
	留 辺 薬	3	73.92	23	23	0	1
	斜 里	3	87.8	33	33	0	4
	計		73.7	403	402	-1	26
6	足 寄	2	77.55	29	29	0	1
	広 尾	2	55.26	19	19	0	0
	上 士 幌	2	73.0	13	13	0	0
	芽 室	2	74.9	22	22	0	1
	帯 広	3	64.0	91	89	-2	6
	帯 広 東	3	80.0	40	40	0	2
	帯 広 北	2	52.71	62	65	3	3
	帯 広 南	2	71.64	67	67	0	7
	帯 広 西	4	64.31	85	85	0	5
	音 更	1	71.4	42	42	0	5
	清 水	4	-	19	19	0	2
	計		68.5	489	490	1	32
7	釧 路	4	84.21	96	98	2	1
	釧 路 東	3	70.0	33	33	0	0
	釧 路 北	4	78.0	111	109	-2	13
	釧 路 南	4	73.0	27	27	0	4
	釧 路 西	3	68.0	27	27	0	1
	釧 路 ベ イ	3	71.9	21	19	-2	3
	音 別	3	80.0	15	15	0	0
	白 糠	4	77.5	10	10	0	0
	計		75.3	340	338	-2	22
8	厚 岸	3	71.4	14	14	0	0
	別 海	3	55.6	11	11	0	0
	浜 中	3	77.6	12	12	0	1
	中 標 津	3	62.9	27	27	0	1
	根 室	2	53.0	36	36	0	0
	根 室 西	3	67.4	50	50	0	1
	弟 子 屈	2	81.1	19	19	0	2
	計		67.0	169	169	0	5
	総 計		72.9	2,245	2,239	-6	118

第2500地区 全66クラブ	前月末会員数	当月末会員数	増 減	平均出席率
	2,245	2,239	-6	72.9%
女性会員数	116	118	2	

2022-23 RI第2500地区

2023年 (令和5年) 1 月		2023年 (令和5年) 2 月		2023年 (令和5年) 3 月	
1	日 祝日 元日	1	水	1	水
2	月 振替休日	2	木	2	木
3	火	3	金	3	金
4	水	4	土 旭川南RC50周年	4	土 地区チーム研修セミナー(紋別)
5	木	5	日	5	日 会長エレクト研修セミナー(紋別)
6	金	6	月	6	月
7	土	7	火	7	火
8	日 国際協議会(米・オーランド)	8	水	8	水
9	月 祝日 成人の日 国際協議会(米・オーランド)	9	木	9	木
10	火 国際協議会(米・オーランド)	10	金	10	金
11	水 国際協議会(米・オーランド)	11	土 祝日 建国記念の日	11	土
12	木 国際協議会(米・オーランド)	12	日	12	日
13	金	13	月	13	月
14	土	14	火	14	火
15	日	15	水	15	水
16	月	16	木	16	木
17	火	17	金	17	金
18	水	18	土	18	土 第6分区分IM
19	木	19	日	19	日
20	金	20	月	20	月 祝日 春分の日
21	土	21	火	21	火
22	日	22	水	22	水
23	月	23	木 祝日 天皇誕生日	23	木
24	火	24	金	24	金
25	水	25	土	25	土 第5分区分IM
26	木	26	日	26	日
27	金	27	月	27	月
28	土	28	火	28	火
29	日			29	水
30	月			30	木
31	火			31	金

下期行事予定表

2023年 (令和5年) 4 月			2023年 (令和5年) 5 月			2023年 (令和5年) 6 月		
1	土	第1分区IM	1	月		1	木	
2	日		2	火		2	金	
3	月		3	水	祝日 憲法記念日	3	土	清水RC60周年
4	火		4	木	振替休日	4	日	
5	水		5	金	祝日 こどもの日	5	月	
6	木		6	土		6	火	
7	金		7	日		7	水	
8	土	第3分区IM	8	月		8	木	
9	日		9	火		9	金	
10	月		10	水		10	土	第8分区IM
11	火		11	木		11	日	
12	水		12	金		12	月	
13	木		13	土	根室西RC50周年 第7分区IM	13	火	
14	金		14	日		14	水	
15	土	分科会打合せ 懇親会(紋別)	15	月		15	木	
16	日	地区研修・協議会(紋別)	16	火		16	金	
17	月		17	水		17	土	第4分区IM
18	火		18	木		18	日	
19	水		19	金		19	月	
20	木	クラブ活性化セミナー(東京)	20	土	ローターアクト地区大会(美幌)	20	火	
21	金	クラブ活性化セミナー(東京)	21	日	第2分区IM	21	水	
22	土		22	月		22	木	
23	日		23	火		23	金	
24	月		24	水		24	土	地区財団申請会議(紋別)
25	火		25	木		25	日	
26	水		26	金		26	月	
27	木		27	土	国際大会(豪・メルボルン)	27	火	
28	金		28	日	国際大会(豪・メルボルン)	28	水	
29	土	祝日 昭和の日	29	月	国際大会(豪・メルボルン)	29	木	
30	日		30	火	国際大会(豪・メルボルン)	30	金	
			31	水	国際大会(豪・メルボルン)			



2022~2023年度
国際ロータリー第2500地区
Rotary International District 2500

ガバナー事務局

〒070-0043
旭川市常盤通1丁目 道北経済センタービル6F
TEL: 050-5444-5129 FAX: 050-5444-5130
E-mail: info@rid2500.com

Governor Office

〒070-0043
1Chome Tokiwadori Asahikawa Japan
Dohoku Keizai Center Building 6F
PHONE: +81-50-5444-5129 FAX: +81-50-5444-5130
E-mail: info@rid2500.com

<http://rid2500.jp/2022-2023/>

